

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年5月22日 No.16

こうするのがよいと思うから

トイレ掃除を担当している子どもたちの仕事の一つに、「トイレットペーパーの補充」があります。使い切ってしまったトイレットペーパーの芯と引き換えで新しいものをもらいます。保健室には芯を置くかごがあり、この中に芯を入れることになっています。下の写真がそうです。かごは芯でいっぱいでした。



そんな時に、4年生のトイレ掃除の子がやってきて、芯を置き、トイレットペーパーをもってきました。その時に写真を撮りましたが、この写真を見てお気づきのことはありますか。

そうです。芯が潰されていて本来真ん丸の形である芯の側面が、かなり潰れた楕円形になっているものが入っており、これが4年生の子が置いていったものなのです。彼らがなぜこの形にして置いていったのかはなんとなく想像が付きませんが聞いてみました。

「すぐにいっぱいになってしまっって丸いと転がって落ちてしまうので、いっぱいにならないようにするため。そして、すべり落ちないようにするため」と話してくれました。そして、誰かに教わったのではなく、そうするのがよいと思ったからずっとやっていると教えてくれました。

子どもたちなりに考え、そうするのがよいと感じたからやっているという4年生の子どもたちを大変誇らしく感じます。きっと、ご家庭でも学級でもそうすることの大切さを学んでいるからこそだと思います。

このようなことがたくさんあり、でもそのことに周りが気付いていないということがやはりあるものです。子どもたちが自分なりに考えたことを自信をもって行動に移すことができるように、このような取組をしっかりと見取り、認め、感謝の気持ちを伝えていきたいと思っています。

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年5月23日 No.17

緑の募金

本日、緑化委員会の子どもたちによる「緑の募金」が行われました。

森林はきれいな空気や水を生み出し、また、地球温暖化を防止するなど、わたしたちの豊かな生活を支え、多くの恵みを与えてくれます。しかし、いま国内では、森林の手入れ不足等によって本来の

はたらきを発揮できていない森林があるのも事実です。身近な地域や国内はもちろん、国外の森林づくりに、そして、森林に携わる人づくりなどの活動を活性化させるために「緑の募金」が始まりました。1950年から始まった募金活動は、当初、「緑の羽根募金」と呼ばれていました。共同募金の赤い羽根募金になって考案されたようです。現在は、「緑の募金」となり、最近では「緑の羽根」ではなく、シールが寄付済の証として使用されています。

子どもたちの中には大切そうにお金を握りしめて登校したり、「筆箱に入れてきた」と話してくれたりする子もおり、それぞれ募金箱に入れ、緑のシールを受け取っていました。どうするのか分からない子連れてきて教えている上級生の姿もありました。また、2階中央階段で募金を受けていた委員会の子どもたちは、1年生が2階まで上がっていくことは難しいのではないかと考えたのでしょうか、1年生の各学級をまわり、持ってきてくれた子がいるかどうか呼びかけていました。委員会の子どもたちの「おはようございます」「ありがとうございました」の声、募金をしてくれる子どもたちの「お願いします」の声もよく聞こえてきて嬉しく思いました。緑の募金は明日まで行います。ご協力をお願いいたします。

吉浜小学校「緑の募金」(明日が最終日です)

日時：5月24日(金)

7時50分から8時5分まで

場所：中央階段前

3, 5, 6年昇降口前

お願い：10～100円程度でご協力ください



下の写真中央の委員が持っている募金箱のキャラクターは何?という質問を受けました。



どんぐりくん

緑の募金のマスコットとして何十年も緑の募金を支える努力家。
森づくりの名人で日本中の森を育て、守り、多くの動物たちと森で暮らす森の住民。最近では、森で子どもたちの元気な声が聞けないことや人々が森から離れていることを淋しく感じている「森大好き!くん」
<国土緑化推進機構HPより>



花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年5月24日 No.18

サツマイモの植え付けをしました

1年生がサツマイモの植え付けを行いました。この日も地域にお住まいで野菜に詳しい中根忠義さんに教わりながら苗を植え付けていきました。サツマイモは高温や乾燥に強く、やせた土地でもよく育ちます。肥料が多いとツルばかり伸びて芋の生育が悪くなるため、肥料は土作りの時の最小限のみで育てます。つまり、とても育てやすい植物なんです。去年の1年生もたくさんとれたサツマイモでスイートポテトをつくり味わっていました。今年も楽しみです。



☆1年生に聞いてみました

- ・おいを植えて、その上に草をのせてあげました。ご飯と一緒に食べたい。
- ・おいができたら「おいもご飯」にして食べたいです。
- ・おいもほりが楽しみだけど、食べるのがもっと楽しみ。

宇津木あこさん
岡本唯楓さん
奥村旦途さん

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年5月28日 No.19

1 ちょっとよいお話

心が温かくなるお話を聞きましたので紹介します。

24日金曜日、学校からの帰り道で4年生の子が転倒し、しばらく立てないということがあったそうです。この様子を見ていた別の4年生の子が自分の持っていた保冷剤と、使っていないものだから大丈夫と、水のペットボトルを差し出したそうです。さらに様子を見ていた6年生の子は自宅に戻り、ティッシュや消毒液、ごみを入れる袋を持って再び駆けつけたそうです。担任も現場に駆けつけ、二人の子からの消毒液等を使わせてもらい応急手当ができたそうです。そして現場に来ていただいた、無事に保護者の方に引き渡すことができました。

急がなければという状況の中で消毒をした後のティッシュなどを入れるごみの袋を用意するなど、冷静によく考えて行動していると思います。吉浜小の仲間のために、居合わせた子が自分でできることを考え、行動したことを大変嬉しく思います。

また、こんなことがよくあります。子どもたちは、登下校中、ハンカチなど、ものを落としてしまうことがあるのですが、気付いた子が学校まで持ってきてくれます。これは素晴らしいことですね。でも続きがあり、門で落とし物を受け取り名前を確認していると、子どもたちが集まってきて、「誰の？ 誰の？」「その子なら知っている。届けてあげる」と言って持って行ってくれるということがあるのです。

このように仲間のために自分でできることをやってあげたいという気持ちを感じる瞬間が多々あります。そして、その輪が少しずつ広まりを見せていると感じています。

2 台風1号が発生しました

台風1号が発生しました。現在の予想進路によると、この地方への影響は少ないと思われます。この機会に台風接近時の対応について、これまでもお示ししてきたとおりですが、以下のようにお願いいたします。

- ・午前6時に暴風警報が発表されていれば臨時休校となります。それ以降に解除された場合もその日は臨時休校です。
- ・学校登校後、暴風警報が発表された場合は授業を中止し下校になります。
- ・暴風警報発表の有無にかかわらず、児童の安全な下校を優先させ、教職員引率指導のもと一齐下校をする場合があります。その際には、「すぐーる」でお知らせします。家に入れるように鍵を持たせるなどのご配慮をお願いいたします。暴風警報が発表されていなければ、児童クラブの受入はあります。
- ・朝の状況で増水、倒木等、登校の安全が確保できないとご家庭で判断された場合は、自宅待機とし、安全を確認した後に登校させてください。その際は、学校へ連絡をお願いします。
- ・台風接近等に伴い、暴風警報が出される可能性がある場合、予報を参考に、原則2日前の時点で給食を中止するかどうかの決定をします。給食の中止を決定したものの、当日、暴風警報が出されなかった場合は学校へは弁当を持って行くこととなります。ただし、次の場合は連絡日が2日前ではないのでご注意ください。
 - (1) 月曜日及び火曜日を中止する場合
⇒前の週の金曜日に連絡します。
 - (2) 3日以上以上の連休の翌日を中止する場合
⇒連休に入る前の最終日（平日）に連絡します。

<*高浜市立学校統一のルールです>

花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校
令和6年5月29日 No.20

ありがとうございました～豪雨予報による早帰り～

5月28日火曜日、温かく湿った空気の影響で本州付近では前線の動きが活発し、すでに西日本では雨が激しく降っていました。愛知県においても、子どもたちが下校する時間帯に降雨量が激しくなる予報が出ていました。よって、子どもたちの安全確保のために市内小中学校統一で給食終了後、午後の授業を中止し下校としました。



現在、長寿命化改良工事のため北門が使用できません。よって、全ての子どもたちが正門から同時刻の下校となり、混雑した状態になりましたが無事に下校していくことができました。

昨年この時期に同様のことがありましたが、心配され迎えにみえた

みなさんの自動車で駐車場がいっぱいになり、周辺道路では駐車場に入ることができない自動車による渋滞が発生し、下校する子どもたちが危険な状況になったことがありました。

ところがこの日はそんなことはなく、上の写真のように駐車場には余裕がありました。昨年見られたような渋滞もありませんでした。みなさんのご協力により、子どもたちも危険な状況に陥ることなく下校することができました。雨風が強く大変な状況でも笑顔で下校する子どもたちでした。本当にありがとうございました。